

国有林材の安定供給システム申請書

平成 年 月 日

東北森林管理局長 あて

住 所
(代表者) 商号又は名称
代表者氏名 印

住 所
商号又は名称
代表者氏名 印

注) 共同で買受けを希望する者については、それぞれ住所、商号又は名称及び代表者氏名を記載し、そのうち共同買受の代表者については、商号の前に(代表者)と明記する。また、共同買受者が多数となる場合は別紙を作成し添付すること。

平成 年 月 日付けの公告による国有林材の安定供給システムによる販売について、林産物の買受に係る協定の締結を希望するので、必要書類を添付のうえ、申請します。

1 買受希望数量・時期等

森林管理署等	物件番号	予定数量	森林管理署等	物件番号	予定数量
			計		

- 注) 1 記入欄が不足する場合は、別紙を作成し記載すること。
2 予定数量は物件一覧表の数量と一致させること。

2 添付書類

- (1) 直近の事業年度に係る貸借対照表及び損益計算書
(2) 納税証明書(国税通則法施行規則(昭和37年大蔵省令第28号)別紙9号書式その3又はその3の2若しくはその3の3)の写し

- (3) 社会保険の加入を証する書類（任意様式で、従業員数、加入者数、適用除外者数がわかるもの）
- (4) 保有する資格を証する書類（林産物売払い一般競争参加資格、JAS認定、森林認証等）
- (5) 企画提案書（別紙2）
- (6) その他必要な書類（取引数量等が明記された出荷先との取引協定書の写し等森林管理局長が定めるもの）

注) 複数の者による共同申し込みの場合は、それぞれ添付書類を提出する。

3 安定供給システム販売に係る事業計画

（協定期間が複数年度にわたる場合、次年度以降の年度別事業計画及び買受希望価格検討表については、各年度当初に提出します。）

(1) 平成28年度事業計画（素材）

ア 生産材販売計画

単位：m³

販売先	販売量	備考
計		

注) 1 共同で買受けを希望する者については、素材生産を実施する者に関して記載する。

2 自社工場で消費する場合は、販売先欄に「自社」と記載する。

3 備考欄には、取り扱い製品を記載する。

(2) 平成28年度事業計画（原木の流通）

ア 平成28年度 原木調達計画

単位：m³

樹材種	四半期	第 1 四半期	第 2 四半期	第 3 四半期	第 4 四半期	計
計						

注) 共同で買受けを希望する者については、原木市場等に関して記載する。

イ 平成28年度 原木納入計画

単位：m³

樹材種	納入先	第 1 四半期	第 2 四半期	第 3 四半期	第 4 四半期	計

注) 1 共同で買受けを希望する者については、原木市場等に関して記載する。

2 納入先は全て記載する。

(3) 平成28年度事業計画 (製材品)

ア 平成28年度 原木消費計画

単位：m³

樹材種又は 製材品内訳	四半期	第 1 四半期	第 2 四半期	第 3 四半期	第 4 四半期	計
計						

注) 共同で買受けを希望する者については、製材工場等に関して記載する。

イ 平成28年度 製材品加工計画

単位：m³

製材品内訳	四半期	第 1 四半期	第 2 四半期	第 3 四半期	第 4 四半期	計
計						

注) 共同で買受けを希望する者については、製材工場等に関して記載する。

ウ 平成28年度 製材品出荷計画

単位：m³

製材品 内 訳	出荷先	前期よ りの越	第 1 四半期	第 2 四半期	第 3 四半期	第 4 四半期	計

注) 共同で買受けを希望する者については、製材工場等に関して記載する。

(4) 平成28年度事業計画 (最終製品)

ア 平成28年度 製材品消費計画

単位：m³

製材品	四半期	第 1 四半期	第 2 四半期	第 3 四半期	第 4 四半期	計
計						

注) 共同で買受けを希望する者については、製材品需要者に関して記載する。

イ 平成28年度 最終製品加工計画

単位：m³

製品内訳	四半期	第 1 四半期	第 2 四半期	第 3 四半期	第 4 四半期	計
計						

注) 1 共同で買受けを希望する者については、製材品需要者に関して記載する。

2 単位は記載内容に応じて変更して差し支えない。

ウ 平成28年度 最終製品販売計画

単位：m³

製品 内 訳	出荷先	前期よ りの越	第 1 四半期	第 2 四半期	第 3 四半期	第 4 四半期	計

注) 1 共同で買受けを希望する者については、製材品需要者に関して記載する。

2 単位は記載内容に応じて変更して差し支えない。

4 事業内容（申請時前年度実績）

システム販売に係る実績だけでなく、申請時前年度における自社の全実績を対象として記載。

(1) 原木取扱実績

樹材種	納入先	数量 (m ³)	備考

注) 1 共同で買受けを希望する者については、原木市場等に関して記載する。

2 納入先が多数ある場合は、納入数量上位5者程度について記載し、それ以外の者については「その他」としてまとめて記載する。

(2) 製材実績

ア 原木（又は製材品）の入荷量、消費量（出荷量）、在庫量

区 分		数 量 (m ³)
年度当初在庫量		
当 年 度 入 荷 量	国有林材	
	その他国産材	
	外材	
	計	
当年度消費量 (当年度出荷量)		
年度末在庫量		

注) 1 共同で買受けを希望する者については、製材工場等に関して記載する。

2 原木と製材品の両方を取り扱っている場合は区分して記載する。

イ 主製材品生産量、販売量、在庫量

区 分	製材品名 ()	製材品名 ()
	数 量 (m ³)	数 量 (m ³)
当初在庫量		
当年度生産量		
当年度販売量		
当年度企業内消費		
年度末在庫量		

注) 1 共同で買受けを希望する者については、製材工場等に関して記載する。

2 製材品で購入したものは () 外書きとする。

ウ 製材品販売の種類別内訳量、主な出荷先及び売上高

種 類	数 量 (m ³)	主な出荷先	売上高 (円)
計			

注) 1 共同で買受けを希望する者については、製材工場等に関して記載する。

2 他の業種へ販売した場合は、主な出荷先欄に業種を記載する。

(3) 最終製品製造実績

ア 製材品の入荷量、消費量(出荷量)、在庫量

区 分	数 量 (m ³)
年度当初在庫量	
当年度入荷量	
当年度消費量	
(当年度出荷量)	
年度末在庫量	

注) 共同で買受けを希望する者については、製材品需要者に関して記載する。

イ 主製品生産量、販売量、在庫量

区 分	製材品名 ()	製材品名 ()
	数 量 (m ³)	数 量 (m ³)
当初在庫量		
当年度生産量		
当年度販売量		
当年度企業内消費		
年度末在庫量		

注) 1 共同で買受けを希望する者については、製材品需要者に関して記載する。

2 単位は記載内容に応じて変更して差し支えない。

ウ 製品の種類別販売内訳量、主な出荷先及び売上高

種 類	数 量 (m ³)	主な出荷先	売上高 (円)
計			

注) 1 共同で買受けを希望する者については、製材品需要者に関して記載する。

2 単位は記載内容に応じて変更して差し支えない。